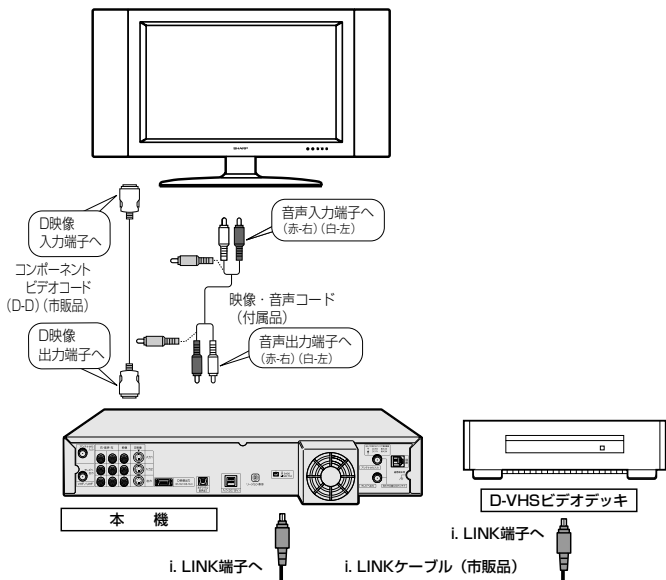


本機の i.LINK(TS) 端子について

このシートには本機を楽しむための大切な情報が記載されておりますので、取扱説明書と合わせてお読みになり、いつでも見ることができる所に保存してください。

- 本機の i.LINK(TS) 端子は、本機のチューナーで受信した BS・110 度 CS デジタル放送を D-VHS ビデオデッキで録画したり、録画した映像を i.LINK 経由で再生することができます。
- 本機の i.LINK(TS) 端子と D-VHS ビデオデッキを接続すると、D-VHS ビデオデッキはデジタル放送信号をそのまま録画することができます。
- 地上放送、ハードディスク、DVD/CD の映像・音声・データ出力には対応しておりません。
- i.LINK(TS) 端子経由で入力された D-VHS ビデオデッキの再生信号は、本機に録画することはできません。
- D-VHS ビデオデッキをご使用のときはつぎの接続と操作を行います。

接続



接続時のご注意

- 本機の i.LINK(TS) 端子に接続できる機器は、D-VHS ビデオデッキ 1 台のみです。ディジーチェーン (連鎖) 接続はできません。本機同士を接続した場合も通信できません。また、D-VHS ビデオデッキの機種によっては、i.LINK 接続で動作しない場合があります。
- 本機の DV 入力端子と i.LINK(TS) 端子の両方に、i.LINK 機器 (デジタルビデオカメラ・D-VHS ビデオデッキ) を接続したときは、一度本機の電源を切ってから、使用する i.LINK 機器を選択してください。i.LINK 機器を選択しても通信できないときは、使用しない機器の接続を外してください。(ご使用されるとき以外は、DV 入力端子にデジタルビデオカメラを接続しないようにしてください。)

お知らせ

- EPG 予約で、録画方法を「i.LINK」にした場合、D-VHS ビデオデッキの録画開始が予約設定時間より多少早く始まります。
- i.LINK 接続で操作パネルから D-VHS ビデオデッキを操作したとき、機種によっては操作に対して反応が遅れたり、再生映像が出るまで多少時間がかかったり、サーチ中は一瞬映像が途切れる場合があります。
- D-VHS ビデオデッキの機種によっては、CS デジタル放送が送受信出来ない場合があります。
- HD モードに対応されていない D-VHS ビデオデッキは、番組によって録画できない事があります。
- タイムシフト中は i.LINK 操作パネルのボタン操作が働きません。操作するには放送 (ライブ視聴) に戻してください。

D-VHSビデオデッキを操作する

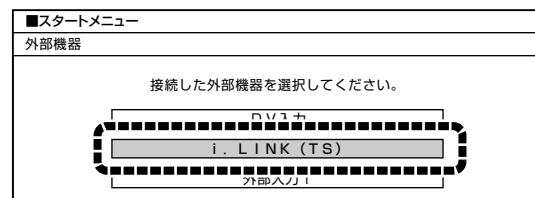
【例】視聴中の番組を D-VHS ビデオデッキで録画する

- 操作をする前に、必要な設定をしておいてください。(設定については、取扱説明書「2. 操作編」154～155 ページをご覧ください)
- 本機で操作する i.LINK 機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

1 BS・110度CSデジタル放送の番組を選局する

2 ① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する

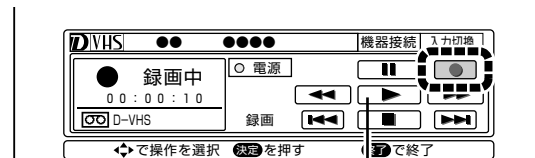
- ② 方向キーと 決定 で「外部機器」-「i.LINK(TS)」を選ぶ



- i.LINK 操作パネルが表示されます。

3 方向キーで 録画ボタン を選び、

決定 を押す



再生するときは 再生ボタン を選ぶ

- 録画や再生を止めるときは、停止ボタン (停止ボタン) を選んで 決定 を押します。
- 手順2の②で「i.LINK(TS)」を選んだあと、映像が出るまで多少時間がかかります。録画ボタンは映像が出てから選び 決定 を押してください。
- i.LINK 通信中の映像について:
通常 (停止時/録画時) は D-VHS ビデオデッキへ出力する BS・110 度 CS デジタル放送の映像となります。
D-VHS ビデオデッキを再生すると、自動的に D-VHS ビデオデッキの再生映像に切り換わります。